

美しい^{ひ かんざくら}緋寒桜

日之影小学校には玄関駐車場横とプール横に2本の緋寒桜が植えられていますが、それらの木が開花し、今、見頃を迎えています。木の根元を見ると石碑が添えられており、沖縄県の佐敷町からいただいたことが記されています。以前、本校は沖縄県佐敷町との交流があったと聞いていますが、その関係でいただいたものでしょう。その交流は、戦時中、佐敷町から日之影町に疎開されていた方々が、日之影の人々に優しく受け入れられ、その温かいおもてなしや人情に感謝をし、平和になって、再び、日之影小学校を訪問されて始まったようです。そして9月8日を「友情の日」と定め、「友情の絆」としてこの木を植えたようです。毎年この時期、こうして、緋寒桜の美しさとともに日之影町と佐敷町の方々の心の美しさに触れられることは大変素晴らしいことだと思います。



「望ましい自信」 ……学習発表会・町民の集い! ……

文部科学省や県教育委員会の施策の中で、一人一人の子どもに「望ましい自信」を持たせることが以前から重要視されています。「自信」の大切さは以前の学校便りに書いたとおりですが、この「望ましい」ということも大切なのです。「望ましくない自信」というのは実際にはできそうにないことも、口先だけで「自分ができる!」と勘違いしているような自信です。時としてこのような自信も必要になることもあります。望ましい自信」というのは目標に向かってしっかりと努力をしながら取り組み、そして結果を出していく。このような取り組みを積み重ねることで、この課題は「自分ならきっとクリアすることができる。」というこれまでの実績に基づく「自信」です。2月3日(日)に実施した学習発表会は、1年生から6年生の全ての日之影っ子が、それぞれ、この「望ましい自信」を持てる機会になったのではないかと考えています。1つ1つの発表へのコメントは「講評」

で述べたとおりですが、たくさんの人の前で発表するというプレッシャーを感じながらもきちんと練習に取り組み、そして本番ではその練習の成果、努力の成果をしっかりと表してくれたと思います。それを先生たちや家族の方が適正に評価をし、褒めてもらったことで、自分に望ましい自信を持つことになったと思います。また、6年生の甲斐航惺さんが学習発表会で披露した意見発表(4名のクラスメイトの応援歌あり)を2月10日(日)の「町民の集い」でも披露してくれました。町民の方々からの盛大な拍手をいただき、6年生5名はよりいっそう自信を深めたのではないのでしょうか。

日之影っ子一人一人が、今後も引き続き「望ましい自信」をもちながら、自分の夢や希望の実現に向けて、充実した幸せな生活を送れるよう願っているところです。

保護者の皆様、地域の皆様の学習発表会、PTA バザー、物品販売等への温かいご支援やご協力に心から感謝しております。ありがとうございました。



2・3月の主な行事予定

- 2月15日 (金) 劇団四季鑑賞(5年)
- 2月19日 (火) 中学校入学説明会
- 2月20日 (水) 租税教室(5・6年)
茶道体験学習(5・6年)
- 2月21日 (木) 避難訓練(火災)
- 2月27日 (水) 参観日、家庭教育学級閉級式
- 3月 8日 (金) お別れ遠足: 門川 心の杜
- 3月25日 (月) 卒業式
- 3月26日 (火) 修了式
- 3月29日 (金) 離任式